

2019年8月29日

学校法人聖路加国際大学 聖路加国際病院

株式会社インテグリティ・ヘルスケア

術後患者さんのオンラインフォローアップを 目指した実証研究を開始

聖路加国際病院（所在地：東京都中央区、院長：福井 次矢）と、株式会社インテグリティ・ヘルスケア（本社：東京都中央区、代表取締役会長：武藤 真祐、代表取締役社長：園田 愛）は、同社が提供する疾患管理システム「YaDoc（ヤードック）」を活用し、術後患者さんのオンラインフォローアップを目指した実証研究を開始しましたので、お知らせします。

St
Luke's
International
Hospital

YADOC

手術を終えて退院する患者さんには大きな不安があります。また、退院後の患者さんの状況を外来診療の限られた時間の中で適確に把握することは難しく、医療従事者にとって大きな課題です。

こうした中、聖路加国際病院は、術後の患者さんをオンラインでフォローアップする手法について検討するべく、疾患管理システム「YaDoc」を活用した実証研究を開始しました。

本研究は、第一段階として、呼吸器外科で手術を受けた患者さんを対象に、2019年7月～2020年3月にかけて行われます。参加いただく患者さんには、退院から約6週間の間、「YaDoc」アプリケーションを用いて、ご自身で『療養記録』をつけていただきます。血圧・脈拍・体温・酸素飽和度・服薬状況・睡眠や痛みの程度・歩数といった項目からなる『療養記録』はオンラインで主治医と共有され、次回の外来診察に活かされます。



本研究の目的は、『療養記録』を共有する上での技術的問題、患者さんにとっての意義や使いやすさ、受診勧奨に繋げる判断基準、既存の診療体制の中での活用方法といった課題を明確に把握し、今後のシステム構築に繋げることです。様々な領域の外科治療に対応できる形を目指して、まずは呼吸器外科の手術を受ける患者さんに「YaDoc」を使用していただき、実際の情報収集を行いながら今後の検討を進めていきます。

▼聖路加国際病院 呼吸器外科 医長 小島史嗣のコメント

外科技術の進歩で手術のご負担はどんどん小さくなっており、退院も社会復帰も早くなっていますが、退院後の経過を示す具体的なデータはごく僅かです。また、患者さんの不安を和らげ、疑問に答える仕組みは十分ではありません。オンライン診療にはまだ様々な制約や注意点がありますが、術後患者さんに対するサポートを充実させる可能性を秘めており、技術的な条件は満たされつつあります。

また、退院後の状況をより詳細に把握し、適切な対応をとってゆくことで、術後のフォローアップの質が高まり、急変の危険性や再入院による医療コストを減らすことができると予想されています。

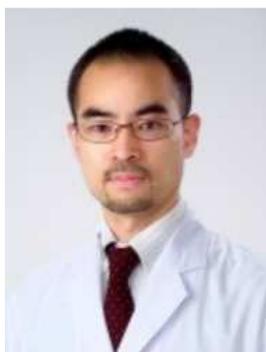
今回の取り組みはあくまで実証研究であり、オンラインで全てを完結させる訳ではありませんが、何より、患者さんご自身やご家族に役立つ仕組みを提供することが、患者参加型医療の推進にとって大切なポイントとなるでしょう。手術ばかりでなく、様々な領域の治療の後で、ご退院から社会復帰をサポートするような仕組み作りを目指して研究を進めたいと考えています。

▼株式会社インテグリティ・ヘルスケア 代表取締役社長 園田 愛のコメント

インテグリティ・ヘルスケアは、2018年1月の「YaDoc」一般提供開始当初から、医療機関が安心してオンライン診療を患者さんに提供できる環境を整備すべく、医療機関側・患者さん側それぞれのサポートセンターを設置し、「YaDoc」を利用される皆様への支援体制に力を注いで参りました。

本実証研究を支援するとともに、インテグリティ・ヘルスケアは「YaDoc」を導入する皆様の利便性をより一層高めるべく提供サービス内容の充実を図りながら、引き続き日本の医療の質向上に貢献して参ります。

研究代表者



聖路加国際病院 呼吸器外科／ロボット手術センター 医長 小島 史嗣

京都大学病院・姫路医療センター等にて、肺癌に対する低侵襲手術を中心に修練した後、大学院にて再生医工学・医療器機開発の研究に取り組み学位を取得。2015年より聖路加国際病院で診療に従事。2017年10月よりロボット手術センターを兼務し、Da Vinciによる手術を開始。日本呼吸器外科学会専門医。日本コンピューター外科学会評議員。聖路加国際大学臨床准教授。京都大学医学部卒業（M.D.）。京都大学大学院医学研究科博士課程修了（Ph.D.）

協力会社



株式会社インテグリティ・ヘルスケア 代表取締役会長 武藤 真祐

東大病院、三井記念病院にて循環器内科に従事後、宮内庁で待医を務める。その後マッキンゼー・アンド・カンパニーを経て、2010年医療法人社団鉄祐会を設立。2015年シンガポールで Tetsuyu Healthcare Holdings Pte, Ltd. を設立。東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科臨床教授。日本医療政策機構理事。一般財団法人アジア・パシフィック・イニシアティブ理事。東京大学医学部卒業（MD）。東京大学大学院医学系研究科博士課程修了（Ph.D.）。INSEAD Executive MBA。Johns Hopkins MPH。



株式会社インテグリティ・ヘルスケア 代表取締役社長 園田 愛

医療経営コンサルティングに従事後、株式会社リクルート事業開発室にてヘルスケア関連事業に携わり、2009年株式会社インテグリティ・ヘルスケア設立。同時に医療法人社団鉄祐会の設立に参画。2011年より東日本大震災の大規模復興事業を現地統括。2015年よりヘルステック事業を開始、現在に至る。東京医科歯科大学大学院修了。MBA。MMA。

■サービス概要



サービス名 疾患管理システム「YaDoc（ヤードック）」

提供開始日 2018年1月

主な機能 <モニタリング>

患者さんは、疾患に合わせて治療に必要な項目を自分で管理して記録。医師は患者さんの状態変化を継続的に捉えることができます。

<オンライン問診>

疾患ごとに設定される定型項目に沿って、医師は患者さんの入力する主訴を漏れなく把握することができます。

<オンライン診察>

予約時刻を目安に医師が発信。医師と患者さんが離れていても、患者さんの表情や状態を見て診察をすることができます。

URL <https://www.yadoc.jp/>

■法人概要

法人名 学校法人聖路加国際大学
理事長 糸魚川 順
所在地 東京都中央区明石町 10-1
URL <http://www.luke.ac.jp/>

■会社概要

社名 株式会社インテグリティ・ヘルスケア
設立 2009年10月
代表者 代表取締役会長 武藤 真祐、代表取締役社長 園田 愛
事業内容 テクノロジーを活用した医師の診療支援ソリューションの提供
URL <https://www.integrity-healthcare.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

学校法人聖路加国際大学 広報室
03-6226-6366 | pr@luke.ac.jp

株式会社インテグリティ・ヘルスケア 広報グループ
pr@integrity-healthcare.co.jp